



# 大富士病院 クリニカルラダー

2015年からⅠ～Ⅳ段階とした『段階別教育プログラム』を使用してきましたが、日本精神科看護協会からⅠ～Ⅴレベルのクリニカルラダーが公表されました。

当院では、これまで使用していた4段階の教育プログラムを基本とし、更なる教育体制の向上を図るべく、日本精神科看護協会のラダーを参考としながらレベル別のラダーとして2023年から導入し使用を開始しています

# 大富士病院 クリニカルラダーについて 1

ラダーは各レベルの目標をクリアして階段を登るよう  
上がっていきます

**レベルⅤ**：より複雑な対応困難な状況に  
応じて、最良な手段を選択し、対象者の  
満足度、QOLを高められるよう高度な看護  
を実践できる

**レベルⅣ**：全人的に対象者をとらえ、幅広い視野と  
予測的な判断をもって、患者中心の看護を  
実践できる

**レベルⅢ**：対象者の個別性を理解し、状況に応じた看護を  
実践できる

**レベルⅡ**：根拠のある判断、看護実践ができる

**レベルⅠ**：基本的な看護手順に従い、必要に応じて助言を受けながら、安全に看護を  
実施できる

面接は所属の主任又は師長と行います

毎年自己のレベルを確認し面接にのぞむ

4月～5月

目標面接

目標面接時に自己のレベルに合わせて面接者と共に確認し自己の目標設定を行う

9月～10月

中間面接

目標に沿って実践し自己の中間評価を行い中間面接にのぞむ

2月～3月

評価面接

評価面接時自己の最終評価を行い面接にのぞむ

# 2023年看護部 看護師レベル別教育計画

レベル	6月	7月	8月	9月	11月	12月	1月	2月	3月
I	精神保健福祉	事例検討	メンバーシップフォローアップ	理解が進む暴力対策	精神科リハビリと地域包括ケア	精神科訪問看護	感染対策	固定チーム実践報告	
II	精神保健福祉	事例検討	メンバーシップフォローアップ	理解が進む暴力対策	精神科リハビリと地域包括ケア	精神科訪問看護	感染対策	固定チーム実践報告	
III	身体拘束最小化	実習指導	リーダーマネジメント	理解が進む暴力対策	精神科リハビリと地域包括ケア	精神科訪問看護	感染対策	固定チーム実践報告	
IV	身体拘束最小化	実習指導	リーダーマネジメント	理解が進む暴力対策	精神科リハビリと地域包括ケア		感染対策	固定チーム実践報告	看護管理
V	身体拘束最小化	実習指導	リーダーマネジメント	理解が進む暴力対策	精神科リハビリと地域包括ケア		感染対策	固定チーム実践報告	看護管理

- ・レベル別教育研修計画の内容に基づいてeラーニング視聴後に各レベルを対象とした集合研修を行い学びを深め合っています。
- ・臨時勉強会を計画し、知識 技術の向上に努めています



10月に記録の勉強会をしています

包括的暴力防止プログラムも  
10月に2回、2月に2回行います

各病棟で患者さんにとって安全で  
負担が最小限になるよう、拘束帯  
の勉強会をしています

院内教育委員会の研修も毎月1回程  
度計画され、eラーニングなどを利  
用して全職員が受講しています

院内の研究発表会があり、病院全  
体で学習する環境が整っています

# 2023年看護補助者（看護助手）教育計画

《教育の目的》看護師、准看護師の指示のもとに、患者の療養上の世話の一部と、業務の補助を行なうために必要な知識と能力を養う

6月	7月	9月	10月	11月	12月
病院の機能 補助業務の理解 守秘義務 個人情報	医療安全 倫理	食事介助 誤嚥時の対応 口腔ケア	清潔ケア おむつ交換	感染対策 ガウンテクニク	安全な移乗 移送 体位変換

eラーニングを活用して事前に学習をしています

月2回に分けて研修を行っています

精神科における看護補助者の基本的な業務を学習できます

精神科の医療チームの一員として患者さんの生活を支え活躍しています

